

保育目標 「わくわく きらきら」～未来を創出しよう！光輝くつぼみたち～

2歳を迎えた孫娘が「これ（読んで）」と言って絵本を両手に抱えてもって帰るようになりました。爺は「おおつ、絵本を読んでもらいたいんだな。よしよし、臨場感を出しながら上手に読み聞かせてやろう。」と孫娘をあぐらの中にすっぽと入れて意欲満々に絵本を開きました。最初のページを読むやいなや、彼女は突然立ち上がり別冊の絵本をもってきました。

「まだだよ、これ読んでからだよ。（これからいいところなのに...）」
 そんな箱の気持ちや付度することなく、彼女は次から次へと別の絵本をもってきては、爺のあぐらの中によこんと座るのです。

「にやーな、落ち着きのないやつだ。ちゃんと最後まで読んでから次をもってきてよ。」と立ち上がるうとする彼女の腕を引っ張っては、無理矢理に座らせようとする爺と孫娘のバトルが始まりました。

月日がたつにつれ、長く座って聞いてくれるようにはなりませんが、最近では絵本を読んでいる途中でも「はい、おしまい。」と口にして、立ち去ってしまうこともあります。寂しいこと限りなし。「読み方が気に入らないのか、もっと上手に読めばいいのか。」いろいろと爺は悩みましたが、ある時ふと目にした幼児教育雑誌のコラムを読んでも目の前が明るくなりました。「なんだ、そうだったのか。」乳幼児にとっては当たり前だったんだと分かりました。孫娘とのバトルを繰り返した自分をとても恥ずかしく感じたのです。

読み終えた絵本を園内に展示しておく、子どもたちはお迎えに来たお母さんに「これ、読んで」とせがむことがあります。でも、読んでもらっているのに、あまり絵本を見ていない子もいます。なぜかなと思つたとき、浮かんできたのが、「子どもが『本を読んで！』というのは『一緒にいて！』ということ」という児童文学者松居直さんの言葉です。絵本を読んでもらっているとき、お母さんはそばにいてくれる、自分だけのお母さんでいてくれる、子どもはわかっています。絵本を見ていないようでも、耳はお母さんの声を聞いています。絵本の読み聞かせは、子どもにとつて、好きな人と一緒に安心して楽しめるひととき、大人にとつても、ほっと落ち着き、子どもの興味や成長を知るひとときになります。

（福音館書店「こどものとも年少版一赤ちゃん絵本の楽しみ」伊藤明美）より
 【園長 藤嶋 勇人】



4月生まれのお友達

3歳にむかいます
 4歳にむかいます
 5歳にむかいます
 6歳にむかいます



5月生まれのお友達

1歳にむかいます
 2歳にむかいます
 4歳にむかいます
 5歳にむかいます
 6歳にむかいます

5月の行事予定

5月10日(水)	英語活動② (4・5歳児)
12日(金)	運動教室① (4・5歳児)
19日(金)	誕生会
23日(火)	避難訓練
24日(水)	ようこそ師匠① (4・5歳児)
26日(金)	内科健診



新しいお友達が増えます。
 5月1日(入園)
 宜しくお願いします

お知らせ

令和5年4月22日の保護者会総会にて令和5年度の保護者会役員が決まりました。
 会長 藤嶋 泰介さん
 副会長 布田 信哉さん 佐藤 健輝さん
 坂垣 圭さん
 会計監査 水戸 加奈恵さん 高橋 和叶さん
 一年間宜しくお願いします。

ご案内

令和5年6月18日(日)10時～11時30分に北秋田市民ふれあいプラザコムコム 多目的ホールにて井桁 容子さんの「子育て応援講演会」がまいります。中々お話を聞く機会ができませんので、是非ご参加ください。

- お知らせ (行事の内容等)
- ・5月12日(金) 運動教室
 秋田県サッカー協会の職員がきてボールを使った運動遊びを教えてくださいます。
 年間4回を予定しています。
 - ・5月24日(水) ようこそ師匠
 大町自治会の人生の大先輩が読み聞かせをしてくれます。ひまわり組の子どもたちは初めての参加になります。
 - ・5月26日(金) 内科健診
 園児健康診断を行います。保護者の方々の付き添いはありません。体を清潔にして受診しましょう。

講師：井桁 容子さんプロフィール
 非常勤団体コードモノミカタ代表理事。東京家政大学ナースルームで42年間、0・1・2歳児の保育に携わる。退職後は乳幼児教育実践研究者として、全国での保育者対象の研修会や園のコンサルティングを通じて、0・1・2歳児保育の質の底上げに奔走。著書多数。「子ども主体で考える かみつき・ひっつき 見直そう!0・1・2歳児保育 Gakken 保育 Books! より

